

## 第76回宮城県高等学校生徒理科研究発表会 実施要項（一次案内）

- 1 目的 宮城県内高等学校の理科研究教育実践の一環として、生徒理科研究の普及・発展を図るとともに、生徒相互の部活動の理解を深める。
- 2 主催 宮城県高等学校文化連盟自然科学専門部、宮城県高等学校理科研究会
- 3 共催 東北大学大学院工学研究科
- 4 後援 宮城県教育委員会、仙台市教育委員会
- 5 場所 東北大学サイエンスキャンパスホール ホワイエ 青葉記念館1Fロビー・401  
工学部中央棟大講義室（予定）  
〒980-8579 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6

- 6 日時 令和5年10月27日（金） 発表・審査 9:30～16:00
- 8:30～8:50 役員打合せ・会場準備
- 8:55～ 午前の部受付開始 午前の部ポスター掲示等準備（発表35分前まで）
- 9:00～ 審査打合せ（各発表会場）
- 9:20～12:00 午前の部 発表・審査（発表5分+質疑応答3～5分）  
※物化生地ごとのスケジュールで動く。
- ～12:15 午前の部 ポスター片付け完了
- 12:45～ 午後の部受付開始 午後の部ポスター掲示等準備（発表35分前まで）
- 13:00～ 審査打合せ（各発表会場）
- 13:20～16:00 午後の部 発表・審査（発表5分+質疑応答3～5分）  
※物化生地ごとのスケジュールで動く。
- 16:00～16:45 審査協議， 平行して，午後の部 ポスター片付け  
会場ごとに会場復元・パネル撤去，表示撤去，解散
- ～17:00 終了
- ※各分野で質疑応答や終了の時間は変更あり  
※発表終了後に審査協議

- \* 午前、午後の2部制で実施する。生徒は、どちらの発表も観覧・聴講できる。
- \* 各分野の発表数によって、サイエンスキャンパスホール、ホワイエ、青葉記念会館のロビー・401を割り当てる。
- \* 各分野ごとにスケジュールを組んで審査を行う。
- \* 審査を行っているパネルの両隣以外は、説明や発表を行ってもよい。
- \* 審査の一つ前から、パネル近くで待機する。

- 7 発表形式 すべての発表をポスター発表形式とする。1題あたりの審査時間はプレゼンテーションと質疑応答を含めて8～9分である（プレゼンテーションは5分以内）。
- (1) 物理・化学・生物・地学の4分野を設ける。
  - (2) A0サイズ縦型（1189mm × 841mm，A4サイズで16枚分）を上限として、研究内容をまとめたポスターをパネルに掲示する。
  - (3) ポスターの前に立ち、随時、聴衆に対して説明、討論を行う。
  - (4) ポスターの前に椅子を置き、実物や模型を展示や、タブレット等で動画などを提示することもできる。
  - (5) コンセントの使用、生物や薬品の持ち込みは不可とする。
  - (6) 日本語による発表とする。

- 8 参加資格 宮城県高等学校文化連盟に加盟している高等学校・中等教育学校（4年次～6年次）・特別支援学校の高等部，高等専門学校（1年次～3年次）等の生徒とする。また，同一生徒が，二つ以上のテーマに重複して参加することは認めない。  
（見学については中等教育学校1年次～3年次も可）
- 9 表彰 すべての発表を表彰する。また，物理・化学・生物・地学の4分野において，それぞれ最優秀賞2題，部会長賞2題を選考し，合計16題を表彰する。なお各分野上位2題を12月26日実施の第2回生徒研修会兼全国高校総文祭最終選考会の出場チームとする。（ただし，「清流の国ぎふ総文2024」の全日程に参加することが条件で，3年生のみによる発表題，授業における研究の発表題については除く）
- 10 審査基準 全国高等学校総合文化祭自然科学部門の審査基準に準じて，事前に提出された発表要旨，及びポスター発表を審査する。
- (1) 発表要旨  
全国高校総文祭の審査基準である次の2つの観点について，3段階で評価し，基礎資料とする。  
Ⅰ．発表論文のまとめ方は適切であるか。  
Ⅱ．調査・研究の手段，情報処理などに創意工夫がなされているか。
- (2) ポスター発表  
次の4項目について審査する。
- ① 先行研究をよく理解している  
先行研究をよく調べて，その内容を理解している。部活動として継続して取り組んでいるテーマについては，先輩が取り組んだことと自分たちが取り組んだことが明確に分けられている。
- ② 課題設定が適切である  
先行研究を踏まえ，テーマの設定や目的の設定が適切である。着眼点が優れており，独創性，新規性がある。
- ③ 論理的に考察されている  
結果にもとづき論理的に考察されており，矛盾がない。
- ④ 結果が適切にまとめられている  
十分な回数の実験が行われており，数値データが適切に処理され，グラフや表が分かりやすくまとめられ，写真や図が効果的に使われている。
- 11 全国推薦 令和6年7,8月に岐阜県で開催される第48回全国高等学校総合文化祭（清流の国ぎふ総文2024）自然科学部門の全日程に参加することを条件に優れた理科学研究を推薦する。最終選考は令和5年12月26日の第2回生徒研修会で行う。
- (1) 研究発表  
物理・化学・生物・地学の4分野についてそれぞれ1題の理科学研究を選考し，推薦する。
- (2) ポスター（パネル）発表  
物理・化学・生物・地学の4分野の中から1題の理科学研究を選考し，推薦する。
- 12 参加費 発表1題につき500円の参加費を徴収する。参加費には要旨集2冊の費用を含む。
- 13 申込み等 (1) 分野，発表題，発表者，見学参加者の申し込み  
令和5年9月6日（水）～9月14日（木）の期間に，「申込み要領」に従ってファイルを提出する。
- (2) 発表要旨のファイル提出  
令和5年9月25日（月）～10月2日（月）の期間に，「申込み要領」に従ってファイルを提出する。
- (3) 参加費の納入

令和5年10月19日(木)の第2回顧問会議において納入する。なお、2冊を超える要旨集が必要な場合は、1冊につき250円を追加し、合計金額を参加費として納入する。

\*「申込要領」は、7月中旬以降に「理科研究会HP」にアップするので、ダウンロードして使用する。

- 14 その他
- (1) 午前と午後の2部制で実施する。発表件数や発表人数によっては1次審査と2次審査に分けて実施する場合もある。
  - (2) 1グループあたりの人数は問わない。
  - (3) 審査結果(最優秀賞・部会長賞・最終選考出場チーム)は宮城県高等学校理科研究会ホームページで発表する。
  - (4) 高理研および自然科学専門部の役員および生徒引率される先生で前日までの準備や当日の運営にあたる。
  - (5) 分野ごとに時間内でスケジュールを組んで審査を行う。

問合わせ

宮城県高等学校文化連盟 自然科学専門部 事務局  
(宮城県仙台三桜高等学校内) 池田 秀樹  
〒 982-0845 仙台市太白区門前町9-2  
TEL : 022-248-0158 FAX : 022-248-0482